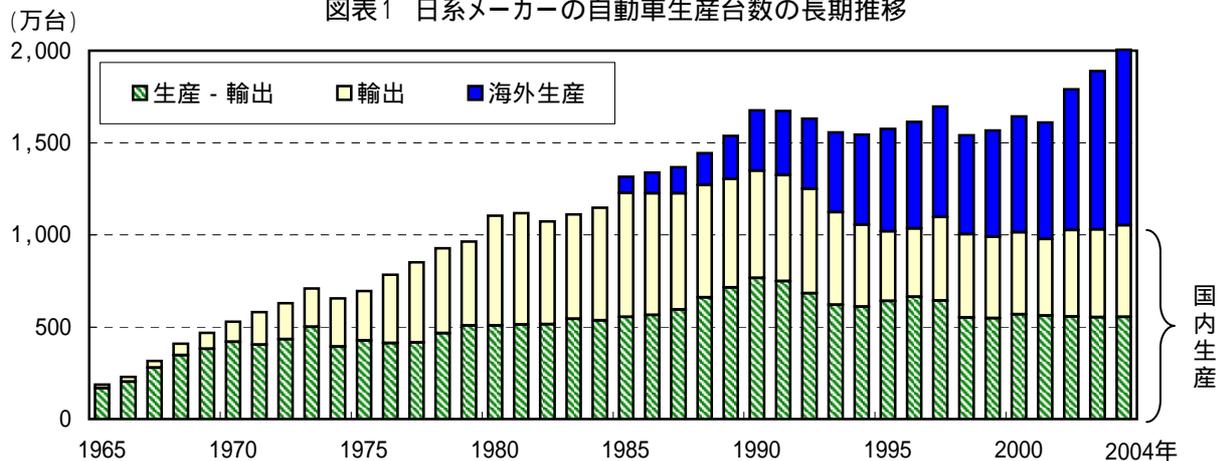




わが国メーカーの自動車生産台数の推移 - グローバル生産は2,000万台に到達、海外生産が国内生産にほぼ並ぶ -

- ・日本自動車工業会の発表によれば、わが国の2004年国内自動車生産台数は1,051万台となった。同台数は1990年の1,349万台をピークに減少を辿った後、2002年以降は概ね1,000万台をやや上回る水準で推移している。一方、海外生産台数は95年に500万台、2000年に600万台を突破した後、2002年以降は毎年100万台のペースで増加しており、各社の発表資料などを基に推定すると、2004年は950万台強となる見込みである。この結果、2004年の日系自動車メーカーのグローバル生産台数2,000万台に到達したものとされる。
- ・直近5年間の動向を四半期ベースで見ると、海外生産台数が国内生産台数に並ぶ水準まで増加している一方、輸出も増加基調にあり、輸出比率は90年代前半の水準まで上昇している。これは、海外生産の拡大ペース以上に海外市場における日系ブランド車の販売が好調なことを示している。
- ・足下の販売好調を受けて、自動車メーカーは国内外で生産拠点の増強につとめているが、海外生産の拡大ペースが国内を上回ることから、2005年は海外生産台数と国内生産台数がほぼ同水準となるものと予想される。

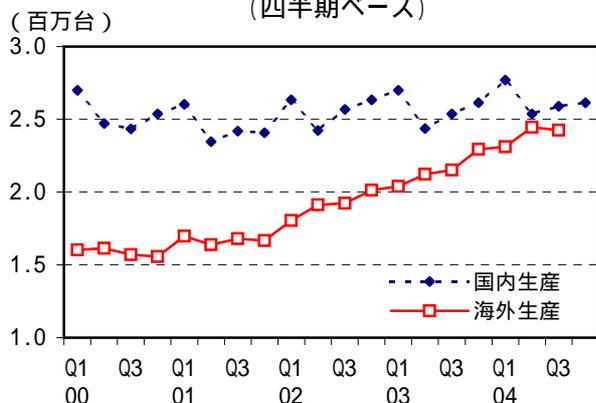
図表1 日系メーカーの自動車生産台数の長期推移



(備考) 1. 日本自動車工業会、日本自動車販売連合会発表資料により作成。
2. 2004年の海外生産は各社発表資料他をもとに政策銀推定。

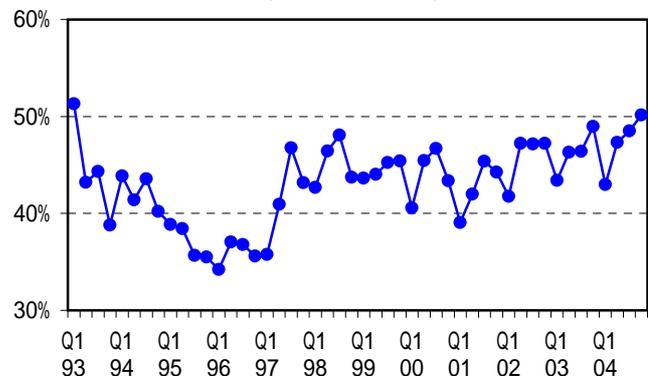
(見)

図表2 日系メーカーの内外生産台数
(四半期ベース)



(備考) 日本自動車工業会発表資料により作成。

図表3 輸出比率(輸出/国内生産)
(四半期ベース)



(備考) 日本自動車工業会発表資料により作成。

[調査部(産業調査担当) 増田真男]

お問い合わせ先 日本政策投資銀行調査部

Tel: 03-3244-1840

E-mail: report@dbj.go.jp